

# 親子聖書日課

NO.1954 2026.3/8-14 名前

[日]自分にとって大切なものを、人に分けたり、捨てたりするには、勇気が入ります。しかし、そうすることで、何倍もの祝福を受けることができます。分けたり、捨てることは難しくはありません。主が身をもって示して下さいだったので、主に倣いましょう。

[月]主の救いを得たザアカイは命じられてもいないのに、施しを申し出ました。救われたので、物質はもう惜しくはありません。献げることが喜びになります。その気前の良さは性格ではなく、信仰によります。「われ何をもちて、これに応えん」です。

[火]10人の僕全員が同額の1ムナ(3ヶ月分の給与)を与えられたということは、僕たちが公平に最低限のものは与えられたということです。自分は何も与えられていないと文句を言うてはいけません。主のために用いるなら、祝福されます。

[水]人々は主がエルサレムで王位につくと期待して、熱狂的な歓迎をしました。しかし、主は都にいる人々のために泣かれました。この都の崩壊を見たからです。主が涙を流して十字架の道を歩まれたのですから、今すぐに悔い改めましょう。

[木]主が人に捨てられ、十字架につけられたことが、救いの基礎になりました。「家を建てる者の捨てた石」とは、主のことです。十字架という石に打ち砕かれる者は救われます。人生の真の土台は、新しい石ではなく、捨てた石の上にあります。

[金]私達が生きているのは、遊ぶためでも、金儲けのためでもありません。「神によって」神に愛され、神を愛するために生きているのです。その時、太陽のように私達の人生は輝くのです。全ての人が輝いて生きるために、主を宣べ伝えましょう。

[土]貧しいやもめは生活費の一部ではなく、「生活費の全部」を献げました。これは美談であって、自分にはできないと思ってはいけません。主は私達のために、命まで献げて下さったのですから、私達も全てを主に委ねて、精一杯献げましょう。



	聖書	問題	答え
日	ルカ 18:18-34	持っている物をすべて売り払い、貧しい人々にどうすべきですか。	
月	18:35 19:10	人の子は誰を捜して救うために来ましたか。	
火	19:11-27	誰でも持っている人は更にどうなりますか。	
水	19:28-48	イエスはその都のために、どうされますか。	
木	20:1-19	家を建てる者のどんな石が、隅の親石となりましたか。	
金	20:20-40	全ての人は誰によって生きているのですか。	
土	20:41- 21:6	この人は乏しい中から持っている生活費をどのぐらい入れましたか。	

感想と祈りの課題